

【 小学校低学年の部 】(1,2年生)

最優秀賞

どれにしよう かぞくでわくわく 手まきずし

霧島市立福山小学校 2年

小川 海空

【審査員講評】

具材を選んで自由に組み合わせることができる「手まきずし」は、家族の好みや個性を反映させたり、家族みんなで協力して作ったりする楽しさや嬉しさがあります。笑顔いっぱいの食卓を囲み、家族との思い出を深める和やかな食事の時間が伝わってくる作品です。

優秀賞

(2名)

てつだって「はい」なにかな がんばるぞ

瀬戸内町立古仁屋小学校 1年

江場 結月花

わらいじわ わたしのかぞくの きょうつうてん

鹿児島市立城南小学校 2年

山本 絢香

優良賞

(5名)

おとうとと いつもとりあい かたぐるま

鹿児島市立伊敷台小学校 1年

永田 真子

はいぽーず かぞくのえがお しあわせだ

いちき串木野市立荒川小学校 1年

重田 奏心

せまくても みんなでおふろ うっきうき

薩摩川内市立里小学校 2年

岸 和佳奈

「たのしんで。」あさの一言 おまもりに

鹿屋市立輝北小学校 2年

園田 望結

お父さん 姉妹でのれる 大きな背

天城町立岡前小学校 2年

宮田 和奈

努力賞

(5名)

よるごはん みんなでたべて おいしさあつぷ

南九州市立中福良小学校 1年

水堀 希咲

あついけど くっつきたいんだ ぱぱのうで

志布志市立原田小学校 1年

池本 伊織

だっこして まだまだわたしは あまえんぼう

屋久島町立小瀬田学校 1年

肥後 さくら

ふとんに入り ねるまで話す 家ぞくじかん

南さつま市立小湊小学校 2年

中村 吐希

休みの日 エプロンつけて かぞくごはん

出水市立東出水小学校 2年

茶園 崇史

【 小学校中学年の部 】(3,4年生)

最優秀賞

おみそしる かぞくのかいわが かくしあじ

鹿児島市立武小学校 3年

川畑 粹唯

【審査員講評】

だしや調味料、具材などさまざまな組み合わせのある「おみそしる」は、各家庭にそれぞれ思い出の味があるものです。その美味しさを堪能しながら、家族との会話を楽しむことで、より多くの思い出や幸せを感じることでしょう。家族のつながりや温かさが伝わってくる作品です。

優秀賞

(2名)

ハイタッチ 今日も家族で がんばる合図

鹿児島市立本名小学校 3年

川畑 昊翔

だいじょうぶ せ中をおす母 ま法の手

志布志市立香月小学校 4年

仲宗根 昌泉

優良賞

(5名)

家ぞくみんなでおわらい大会 みんなそろって 金メダル
始良市立柁城小学校 3年

馬場 桜太郎

メディアオフ 家族の会話で 満たされる
瀬戸内町立古仁屋小学校 3年

仰 ニコ

米をとぐ よろこぶ顔の 母きたく
鹿児島市立大龍小学校 4年

石原 真桜

休みの日 外まで聞こえる わらいごえ
さつま町立佐志小学校 4年

下屋 敷 萌愛

おなかへる 母の味が フルコース
垂水市立垂水小学校 4年

松元 なるみ

努力賞

(5名)

おかえりの 声きくだけで ほっとする
南九州市立中福良小学校 3年

西垂水 駿太

ねえきいて かぞくにだから はなせるよ
霧島市立国分北小学校 3年

沢津橋 月奈

そばにいて 目が合うだけで ぼっかぼか
霧島市立中福良小学校 3年

小田 野乃

次、わたし ギューの順番 待ちきれない
南九州市立松山小学校 4年

菊永 柚葉

盆まえに おはかのそうじ 家族みんなで
奄美市立宇宿小学校 4年

新保 光姫

【 小学校高学年の部 】(5,6年生)

最優秀賞

家事分たん できた時間で 家族団らん

鹿児島市立宇宿小学校 6年

前田 一磨

【審査員講評】

日ごろから笑顔がたえない家族の様子が目に浮かんできます。家庭の中で一人一人が家事の役割を担い、家族団らんの時間を大切にしていることがうかがえます。「家事分たん」、「家族団らん」という言葉の選択が、家族の絆を伝えると同時に作品にリズムを与えています。

優秀賞

(2名)

サプライズ 母がねている間に 家事すます

鹿児島市立星峯西小学校 5年

小山 実桜奈

身長伸びて どんどん近づく 母との目線

日置市立和田小学校 6年

四郎園 麗愛

優良賞

(5名)

パリ五輪 家族みんなで 夜ふかしだ

伊佐市立菱刈小学校 5年

坂元 凜生

わが家では みんなが口ぐせ 「ありがとう」

天城町立岡前小学校 5年

高田 汐里

夜だけは メディアとはなれて 家族と会話

日置市立永吉小学校 6年

田重田 怜秋

散歩道 家族仲良く 愛犬と

鹿児島県立指宿特別支援学校 6年

内 蘭 優 心

じいちゃんと 分けた白くま あたまキーン

薩摩川内市立水引小学校 6年

餅 井 杏 実

努力賞

(5名)

ゲームより 家族と会話 あたたまる

肝付町立波野小学校 5年

内 倉 愛 菜

ねえ聞いて 母は私の カウンセラー

南種子町立平山小学校 5年

斉 藤 あ さ ひ

家族みんなで車あらい 笑顔と水が はじけとぶ

知名町立知名小学校 5年

横 山 芽 依

家中に やさしくひびく 笑い声

南さつま市立益山小学校 6年

新 原 心 愛

あと少し 厚底でこす 背比べ

始良市立山田小学校 6年

松 岡 ゆ り え

【 中学校の部 】

最優秀賞

反抗期 でも母とする 皿洗い

鹿児島市立天保山中学校 2年

小山 佳大

【審査員講評】

作者はどのような表情で皿洗いをしているのでしょうか。その時、作者と母に会話はあるのでしょうか。反抗期にある作者が母と一緒に皿洗いをするというギャップが面白く、ほほえましい印象を与えます。反抗期という難しい時期をユーモアと温かみをもって描写することで、親子の関係の信頼と絆の深さが感じられる作品です。

優秀賞

(2名)

三世代 みんな輪になり 七並べ

鹿児島市立東谷山中学校 1年

濱田 結伍

アルバムの量 見て気づく 親の愛

鹿屋市立鹿屋中学校 3年

中原 優葉

優良賞

(5名)

疲れた日 家に帰れば パンケーキ

鹿児島市立吉野中学校 1年

若松 沙奈

扉開け「ただいま。今日ね…。」話し出す

鹿屋市立第一鹿屋中学校 1年

平原 幸

台風で トランプかこんだ 夜の九時

鹿児島市立城西中学校 2年

中村 りこ

家帰り「ただいま」「おかえり」幸せラリー

薩摩川内市立祁答院中学校 2年

松ヶ野 伊織

テスト中 母の応援 思い出す

鹿児島市立城西中学校 3年

永井 梨子

努力賞

(5名)

家族の応援 心のバッテリー 満タンだ

鹿屋市立鹿屋中学校 1年

川崎 優衣

兄と僕 繋いでいるのは いつも母

奄美市立芦花部中学校 2年

貞永 有晴

ツンだけど いつかデレるよ反抗期 デレたら伝える「ありがとう」

鹿児島市立明和中学校 3年

奥 直子

食卓集合 それが我が家の 隠し味

鹿児島市立伊敷台中学校 3年

福留 紗英

帰り道 家族と一緒に あたたかい

薩摩川内市立海星中学校 3年

和田 珠優羽